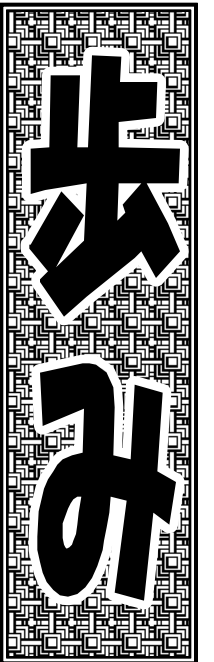


阪神支部19春闘討論集会

# たたかう方針確立へ！

## 組合員の生活と港湾の秩序をまもる！



2019.2.25  
NO.627号  
全港湾関西地方  
阪神支部  
大阪市港区築港  
1-12-27  
☎06-6574-8424  
☎078-303-0800  
全港湾は一人  
でも入れます

1月19日・20日と阪神支部19春闘討論集会を神戸ホテルフルーツプラザで開催しました。中央本部から松永書記長、関西地本から大野委員長を来賓に招き、座長に田中執行委員と永尾運送分会の宮岡氏を選出し、38分会、108名参加のもと、支部19春闘方針をまとめました。

### 適正な運賃収受は実効性あるルールを

主催者を代表して、挨拶に立った畠山委員長は、安倍政権による2018年度予算の中身に言及し、「在日米軍関係経費」が過去最大の8022億円を計上し、日本に駐留する米軍兵士・軍属は約6万1300人(18年9月時点)で一人当たりの経費は約1300万円になり、貴重な国民の税金を湯水のごとく使う政権運営を批判し、国民生活に直結する社会保障に回すべきだと正しました。

また、改正貨物自動車運送事業法の「標準的運賃規定」について、「適正な運賃・料金を担保されなければ労働条件の向上は図れ

ず、料金の最低基準、罰則規定も無かった以前のザル法から見れば、不十分ながらも歯止めをかけたよとする意味で一定の評価はできる」とし、実効性を担保できるといふ中身に協力していきたいとしました。

続けて、標準貨物自動車運送約款の改正に伴う運賃料設定届出書の未提出企業が1年経過しても未だに5割程度しか変更届を提出しておらず、行政処分の厳格化の方針から当該分会に対し、春闘時にチェックし、企業に注意喚起するよう指示しました。

さらに、特殊車両通行許可基準の改定案について、支部海コン部会が反対の立場からパブリックコメント(意見公募)を実施したことを報告し、労働強化によるドライバーの負担と安全性を疑問視し、安易なダブル連結トラック含むフルトラクター連結車の車両長25メートルへの規制緩和を強行する国の姿勢を厳しく非難しました。

そして、今年6月に大阪で開催されるG20について、港湾でも道路規制などインフラの停滞を指摘し、

物流の大混乱が起きると危惧しました。

### 世論と逆行する安倍政権を退陣させよう

関西地本代表挨拶に立った大野委員長は、厚生労働省で勤務統計データの不適切処理問題、さらに安倍首相がNHK日曜討論で基地建設予定地のサンゴ礁を移植したとの発言に事実上反する発言だと批判しました。

今年は統一地方選挙や参議院選挙があり、安倍政権を左右する重要な年になるとして、全国32の一人区で野党共闘候補者を躍進させ安倍政権を退陣に追い込もうと呼びかけました。

中央本部代表挨拶に立った松永書記長は、2月6日に豊橋シィパレスで開催される中央委員会において提案される19春闘方針案概要を解説しました(詳細3面)。

日検の指定事業体の裁判闘争について、当該

の日興サービス分会、名古屋支部から引き続き支援の訴えがありました。また全日検分会で発生している徹夜休日賃金カット問題、住宅手当の不適切な支払い方について、名古屋と神戸の全日検分会から報告されました。質疑では、各分会から10名の意見(2面参照)があり、執行部の各担当者から答弁がされた後、総括答弁



春闘勝利と要求前進へ団結してガンバロー！

に立った畠山委員長は、日検指定事業体争議並びに全日検の不誠実な対応を批判し、徹底的にたたかう意思を表明し、討議によって要求金額「20,000円以上」と補強された運動方針案が満場一致で採択、確立されました。

### 機関紙コンクール



「トレーラー」が金賞に輝く！

機関紙コンクールでは、通算発行1000号を達成したNCY分会の「トレーラー」が圧倒的多数で金賞を受賞し、銀賞は大運分会の「潮」、銅賞は新神戸セキユリティ分会の「SKS分会ニュース」努力賞は全日検神戸分会の「検数労働」が受賞し、銀賞以下は僅差の接戦でした。来年は各分会の頑張りしたいでは順位の内れ替わりもあるかもしれません。教宣部としては参加分会が増えることを期待しています。



テレビコマーシャルには短編小説のような趣のものがある。英国で作られた作品はその一つだ

都会へ行くこうと子どもが家出した。気づいた男性が言う。遠いからサンドイツチがたくさん要る。だから「ママん」とこへ帰ろう。スィツケースいっぱいサンドイツチ作ってもらおうな」男性に手を引かれて戻るわが家には愛する家族が待っている。しかしこの10歳の少女に、そんなわが家はなかった。夜中に起こされ、蹴られ、そして浴室で亡くなった。学校のいじめアンケートで「先生、どうかできませんか」と訴えていた。しかしどうにもならなかった。「ひみつをまもりませう」と約束して書かせたのに、市教委は父親へコピーを渡している。周囲の大人たちは、この少女を守るつと手を引かなかった。虐待する両親へ「もうおねがい、ゆるしてください」とつづる。しかし暴力はやまず、5歳の女兒が死亡したのは昨年のことだ。やりきれない事件が続く。俄万智さんの歌。家族にはアルバムがあるということのだからなんなのと言えない重み。あの少女のアルバムにはほほえみの写真はいくつあったらう。

# 質 疑 討 論

六甲C1ターミナルについて、台風21号以降、混雑している。並び方も一定ではなく、他ターミナルの出入り口を塞いだり、事故に繋がりかねない事案も起きている。協議している内容があれば教えて頂きたい。

神陸輸送分会

井上 友寛



10月から消費税が10%になるので今まで以上に賃上げに力を入れた春闘にしたい。

大運分会 園田 兼嗣



昨年の台風以降、ドライジの手配がつかず荷主へ運賃の値上げをお願いし、状況の改善を目指しているが、ドライバー不足については全国的な問題なので力を挙げて取り組んで頂きたい。通関士に関して、輸出入の件数増加に対して通関士の人数の増加が少なく、申告官署の自由化による通

関業務の集約により、負担が増え、労働環境が悪化している状況にある。通関士の人材確保についても取り上げて頂きたい。

大運分会 田村 岳士



分会独自のアンケートを行い、分会としてまとめた結果、要求額3万円を提案します。

日本コンテナ輸送分会

横井 伸也



ベア要求は消費税増税を考慮すると、例年以上の要求が必要だと考えます。

自然対策マニュアル制作

について、当分会では地域別職種別対応の地震・津波対策マニュアルを作成しましたが台風・高潮対策までは対応していないので今期中でマニュアル制作を労働使で確認しています。阪神支部は対策マニュアル制作や、避難訓練実施要請を取り組んできましたが、これ

からも積極的、精力的な取り組みを希望します。

青年部について、活動が

停滞しています。若年層の活性化は阪神支部の活性化につながると思いますのでよろしく願います。

大運分会 福井 一晃



港灣貨物についているシッピングマークについて、小さいのでチェックが辛く、送り状にはマークが書いていない物がある。このような点を改善すれば荷物の流れがスムーズになるのではないかと。

シンケン分会

萩原 幸一



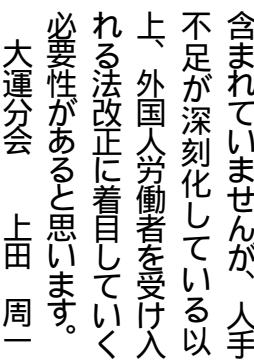
海上コンテナ輸送の運賃値上げについて、大幅に運賃がダウンし、ドライバーの高齢化・低賃金化・長時間労働で若者に魅力を示さず、深刻な人手不足となっている。低賃金運送を行わない、請け負わないことで賃上げを行っていき、各倉庫へ要請行動のほかに、トレーラーヘッドによる動く

宣伝活動をしていくことを提案します。

昨年の11月に可決された

入管法について、人手不足の解消と企業倒産抑制の狙いがあるが、これ以上外国人労働者を受け入れると賃金条件の下がる業種があり、今のところ港灣業種は含まれていませんが、人手不足が深刻化している以上、外国人労働者を受け入れる法改正に着目していく必要性があると思います。

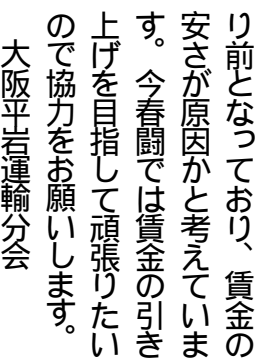
大運分会 上田 周一



この1年間で3名の増員ができました。現在職場では80時間以上の残業が当たり前となっており、賃金の安さが原因かと考えています。今春闘では賃金の引き上げを目指して頑張りたいので協力をお願いします。

大阪平石運輸分会

廣橋 勇



方針案を読み、これまでの議案書より課題や方針が隅々まで網羅されており、わかりやすく、職場集会に

で大いに参考にさせていただきました。今後も方針通り進んで貰えれば支部も益々発展していくと意見が多数出ていましたので、頑張っていたと思います。

後藤回漕店分会

濱田 健一



春闘アンケートにある社会保障制度の充実について、今年は一斉地方選挙・参議院選挙があるので皆で選挙に行つて投票率を上げていきたいと思います。

上組分会 青石 吉憲



## 今年 の 抱 負

### トールウェイ サービス分会

昨年は災害により、甚大な被害が発生しました。組合員の中にも、台風で飛ばされたり、巡回先から、帰れなくなったりと被害があり、大変な年でした。復興を目指し、立ち上がりつつある中、どきどきに紛れて、政府、与党より提出されている憲法9条改憲改悪案・辺野古基地移設計画など国民の意思を全く無視して、戦争を行う国にしようとしています。

自衛隊員も家族の安全が気になる中、危険な戦場にいきたくは誰も考えていない、隊員の家族も不安な思いをするだけです。このような法案阻止・廃止を目指し、そしてディセント

ワーク(8時間働けば普通に暮らせる)実現、時給全国一律1500円を目指し権利を勝ち取るまで、宣伝行動を頑張ります。その為にも、分会員106名の意見にも耳を傾け、職場・地域を守り、その家族が安心して生活できる社会を目指し、仲間と力を合わせ協力してより一層宣伝行動に力を入れたいです。

### 上組分会

19春闘で定年延長を65歳に引き上げる取り組みを重視しています。18春闘で全国港灣と日本港運協会との産別協定で2025年に65歳定年延長実施が締結されました。これを受け、分

会でも議論を重ね、政府の社会制度改悪、高齢法改悪

で年金制度の受給年齢後退に併せ、高齢者雇用継続給付金の段階的廃止により、実態に合わない現雇用延長制度の見直しと定年延長制度確立が急務です。60歳以降も継続し、同一労働条件でありながら賃金だけが一方的に削減されるのは、労働契約法第20条の原則からしても逸脱しています。

賃金においても、90年代以降のバブル崩壊、阪神淡路大震災などに起因する賃上げの低迷で平均賃金は下がり続ける一方、企業成績は過去最高の売上2600億円を超え、内部留保も3000億円以上とも言われ、人件費抑制は明らかです。この悪影響で過去の実績からみて、50歳到達時賃金の格差は、本給月額約10万円まで広がっています。

こうした厳しい労務政策により、最近では求人募集しても人が集まらず、労働集約型の上組では更に長時間労働を強いられる職場が増加し、労働者は悲鳴をあげています。制度改革しても実労働時間が減少しなければ意味が無く、労働環境整備はまさにこれからです。

組織拡大対策では、長く休刊していた機関紙「やぐら」の再発行に着手し、幅広く読者を増やしていきたいと思っております。課題は多くありますがチャンネルジ

全港灣第40回中央委員会

組合員の団結の力で

春闘要求を勝ち取るうー！

1月31日・2月1日、シ  
ーパレス日港福に於いて全  
港灣第40回中央委員会が開  
催されました。総勢160  
名、阪神支部からは9名が  
参加しました。

開会あいさつで鈴木副委  
員長から、昨年末から今年  
に入って重大労働災害によ  
り20代の方4名が亡くな  
れているとの報告がされ、  
参加者全体で黙祷が捧げら  
れました。

次に真島委員長からは、  
「定年延長については全国  
港灣と日本港運協会との間  
で2025年までに実現す  
る事が確立しているが、今  
後、公的年金が少なくなっ  
ていく事を前提に考える  
と、全港灣としても力を結  
集し今こそ早急に実現しな  
ければならない課題であ  
る」と述べられました。

トラックの問題にも触  
れ、「規制緩和の流れが永  
らく続いているが貨物運送  
事業法改正による標準運賃  
の告示については規制強化  
の側面があり、港灣として  
も認可料金制度の復活に向  
けて運動の追い風にした  
い」と述べられました。



委員長 真島 立つに挨拶代表

また、産別最賃交渉  
に於いて独占禁止法  
という言葉を盾にし  
た日港協に対して、  
労働あつせんの中で  
問題がないことを確  
定するつもりである  
が、相手が反撃する  
ようであれば、交渉  
の冒頭から我々の決  
意を示していくと言  
及されました。

二議題2019年春闘方針  
(案)について提案され、  
国内外情勢や港灣の情勢報  
告、定年延長や労災企業補  
償に對しての取り組み、そ  
して職場を基礎に全国統一  
闘争を組織し、実力闘争を  
基本にたたかいて進めてい  
く事を明確にされました。  
以下、阪神支部からの質  
疑を記載します。

額の変動により退職時の年  
収に大きな格差が生じる可  
能性が大いにある。  
坂本副委員長  
全国港灣の規約変更  
について、いきなり中央本部  
で議論は出来るはずもな  
い。各支部・各地方で議論  
を深めてから中央が精査し  
改正されるべきで、もう少  
し慎重な進め方ではないので  
は。  
中山副委員長

そして、各地方のまとめ  
報告後の真島委員長総括答  
弁では、改めて2万円の賃  
上げと65歳定年延長を最重  
要課題とし、全国港灣の諸  
課題についても全組合員の  
意思を統一して春闘交渉に  
臨む事を高らかに全港灣と  
しての春闘方針が確立され  
ました。  
最後に、今回の中央委員  
会に参加して強く思ったこ  
とは、労働事故が短い期間  
に各地で発生し、4名もの  
尊い命が失われたことに愕  
然としたことです。  
港灣作業には常に危険と  
隣り合わせだということに  
十分認識しているつもりで  
すが、改めて安全第一をす  
べての職場で再確認し、ひ  
と一人が強い意識を持つ  
て作業することが重要だと  
感じました。  
執行委員 入江 友規

糸谷委員長は、連合体にな  
って11年になることから  
綱領の新設も検討しながら  
規約・規定の改正を行いた  
いとの考えが示され、併せ  
て諸先輩方が築き上げてき  
た財政をより明確・健全に  
するために、しっかりと  
財政基盤を整えていく必要  
があると述べられました。

さらに、18春闘では実力  
行使(ストライキ)するべ  
きだったのではとの意見が  
あつた事も踏まえ、今春闘  
のたたかい方として、「同じ  
轍は踏まない。交渉が頓挫  
した場合は組合員全員の力  
を結集していく覚悟も持つ  
ている」と話されました。  
続いて松永書記長より第

貨物運送事業法改正  
は、業界団体トップの全ト  
協会長である坂本氏の取り  
組みが標準運賃告示制度の  
導入につながっている。次  
は労働組合の出番ではない  
か。  
井ノ元副委員長  
雇用延長制度の賃金に  
関し、一時金を含めた年収  
の80%では、社会情勢や企  
業の経営状態による一時金

河野書記長  
渋滞問題が慢性化して  
いる大阪夢洲地区で計画さ  
れているカジノ・万博誘致  
に對しての反対運動を強化  
してもらいたい。  
入江執行委員  
実質賃金は下  
がり続けており、  
仮に運賃が上昇し  
ても労働者まで還  
元されないのでは  
ないか。トラック  
ドライバーの人手  
不足は慢性化の一  
途である。そうい  
った問題が出入国  
管理法の緩和、外  
国人労働者流入問  
題につながってい  
る。  
松本副委員長

執行委員 入江 友規

関西地方本部19春闘討論集会  
旺盛な春闘を関西から！

1月24日、関西地本の19  
春闘討論集会在大阪センタ  
ーにて開催され、阪神支部  
から執行部・分会合わせて  
41名が参加しました。

宇野地本副委員長の開会  
の挨拶に始まり、座長に浦  
田氏(地本執行部)と、西  
村氏(神戸支部)が選出さ  
れ開催されました。

地本を代表して大野委員  
長よりあいさつがあり、ア  
ベノミクスでの効果はデー

夕改さんばかりで毎月の賃  
金推移も良いデータのみ抽  
出して平均をとっていたこ  
とを話さ「れました。

また、沖繩県知事選挙で  
当選した玉城デニー氏が辺  
野古土砂埋立、新基地建設  
移設問題で県民投票を行お  
うとしているが、それを拒  
否している複数の自治体が  
あり、民意が反映されない  
県民投票拒否に憤りを感じ  
る。このようなやり方で、

安倍総理は憲法改悪をもく  
ろむのではと危惧してお  
り、それを防ぐには野党が  
一つになり安倍政権を倒  
す、それしかありません  
と話されました。

続いて地本の春闘方針  
(案)が藤崎書記長から提  
案されました。

阪神支部からの質疑で  
は、万博・IR会場建設に  
伴う物流への影響や、全国  
一律最賃制度確立など5名  
の執行委員から発言があ  
りました。

次に、来賓として中央本  
部から真島委員長より挨拶  
があり全国港灣について報  
告がありました。港灣労働  
法の適用港の拡大を文言に  
入れようとしていること  
や、産別最賃の問題では中  
央労働委員会に「あつせ  
ん」を申立てていますが、  
公正取引委員会と組合と集  
团的労使関係において独禁  
法にはあたらなとの見解

が出されており、それに基  
づいて団体交渉を進めてい  
くことを確認したことの報  
告がされました。

その後、各支部討論集會  
のまとめが報告され、地本  
執行委員会を開催した後、  
関西地本のまとめが提案さ  
れました。

執行委員 矢野 佑樹

執行委員 松本副委員長



全港灣の19春闘方針が確立された

関西勤労協新春学習集会

カジノ中毒の行政お断り

1月5日中央区民センターホールに於いて、2019年関西勤労協新春学習集会が開催され、阪神支部から6名が参加しました。

奈良女子大学教授、中山徹氏による「市民の力が未来をひらく・カジノと改憲でなく、大阪らしい変革を！」というテーマにて講演が行われ、大阪での動き、市民共同自治体の政策、新たな大阪をどうに作るべきかの三点から政策提言で、わかりやすい講義内容でした。

現在の大阪都構想は、大阪市を廃止してその財源・権限を府に集中させてカジノ・IRRを誘致することと一体だと指摘、維新は住民投票の実施を諦めず、今後は万博・カジノ・都構想の三点セットで住民投票や選挙戦へ臨むだろうと述べられました。カジノを誘致すれば大阪の地域経済は確実に衰退し、大阪市の財源が吸い上げられ、福祉・教育など市民向けの予算が削減されるのは必至だと警告。カジノ誘致や都構想を許せば、大阪や市民生活はどうなるのかを市民に訴え、「カジノ中毒の行政はお断り」という世論を上げようと呼びました。

また、維新政治の特徴として、政策を単純化し中間層への発信、大阪市民を分解、ウソやごまかしによるマスコミとの結託、を挙げ大阪で発展してきた反維新の共同を力に、カジノではなく大阪の企業に依拠した経済政策、福祉や教育の充実で安定した雇用の創出と確保、区役所機能の

強化、市民参加の保障など、新たな大阪について各地域にて夢を語るうと呼び掛けました。万博をなぜ夢洲でやるてはいけないのか？

一人一人がマスコミとなり身近な方へと伝えていく

三四労部会学習会

休日・休暇問題を考える

1月18日、神戸ホテルフリーズラワーにて三四労部会学習会を執り行いました。

前半の部は菅沼事務局長

による労働基準法上の休日と休日の明確な違いの説明が行われました。

休暇には有給休暇や、福利厚生として支給される特別休暇（慶弔休暇や夏季休暇など）

三四労部会員が講師を務めるがありすが、特別休暇は法律上の規定はなく、就業規則への記載や協定が必要となります。昨年協定された介護・育児休業もこれに当たります。



分かるかな？

**懸賞クイズ**

ボールペンと消しゴムの値段は、合計で110円です。ボールペンの値段は消しゴムよりも100円高いのですが、このとき消しゴムの値段はいくら？

625号の回答「バトル」

6名の方から応募があり全員正解でした。抽選で以下5名の方に図書カードを進呈します。  
継本照美・佐藤麻衣・河上あゆみ・平田育稔・塚原美琴（ジャパンEXP）

626号の回答「全回答は省略します」

7名の方から応募があり、全員正解でした。抽選で以下5名の方に図書カードを進呈します。  
西田哲也・平田育稔・塚原美琴（ジャパンEXP）  
長野雄一（大運分会）、松井謙一（三林）

627号の締め切り日は3月8日（金）です。ふるってご応募ください。



年次有給休暇については、4月からは働き方改革により、10日以上の有給休暇付与者に対し、年5日間の取得義務が発生するので注意が必要です。後半は松尾部会長作成の×形式の問題に取り組みましたが、執行部でも頭をひねるような問題が多く回答の最中にも議論しあうような場面がありました。継続は力なりで、交渉の場などで有用な知識を身につけていくためにも、三四労部会ではこれからも学習会などに積極的に取り組み、スキルアップに努めていきます。



難問に頭をひねって考える三四労部会員

執行委員 道下 拓也